

いざという時の**逃げ道**、大丈夫ですか？



飛散防止フィルムがあなたと、災害時の逃げ道を守ります。



自然災害による窓ガラスへの被害

1. 台風による被害

窓ガラスが台風の風圧で割れる風速は、通常の2階建てで48m/秒とされています。また、暴風雨によって飛来物窓ガラスを直撃することにより人的被害はもちろんのこと、割れた窓から室内へ風が吹き込み、屋根が飛ばされる可能性があります。実際に、窓ガラスが割れ、そこから7mほど先にあった高さ2m近くの木製扉2枚が吹き飛ばされた事例もあります。

2. 地震による被害

大地震が起きた際、家具などが衝突により割れたガラスの破片が床面へ飛散します。割れて飛散した窓ガラスの破片はとても鋭利で大変危険です。万が一飛散したガラスによって怪我をした場合、避難に遅れが生じ、命に関わる事態に陥ってしまう可能性も。

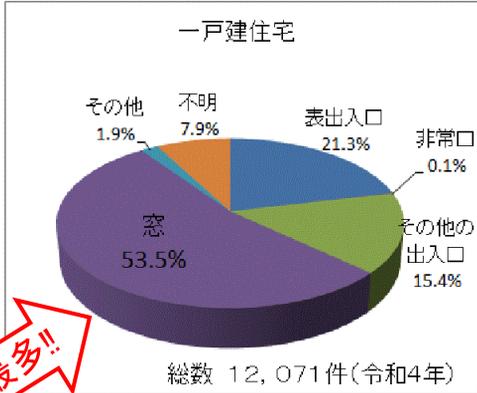
これらの自然災害に備えるための一歩として、まずはお手頃な飛散防止フィルムをご自宅の窓ガラスへ貼ることから防災対策をはじめませんか？



ポリエステル系の破れにくく強力な粘着性を持ったフィルムが、破片を粘着することで飛散を抑制します

実は、侵入窃盗の発生場所別認知件数(総数36,588件/令和4年)のうち**33%**が**一戸建住宅**なんです。

その中でも**窓**からの侵入が一番多く、警視庁や警察庁からも防犯対策として防犯フィルムの貼り付けが推奨されています。



最多!!

“45%がなるべく音を立てないように割る”ようです！

WANTED

侵入者の心理

侵入に手間取り、5分かかると侵入者の約7割はあきらめ、10分以上かかると侵入者のほとんどがあきらめると言われています。

「侵入に時間をかけさせる」のが大きなポイントなのです！

防犯フィルムの防犯性能

窓ガラスに全面貼りすることで、ボールによる打ち破り試験で打撃を7回加えてもフィルムが破れにくく、剥がれにくいいため十分な大きさが開きません。よって、防犯フィルムは防犯ガラスと同じように**高い防犯性能**が認められています。

<ボールによる打ち破り実験>



| | 防犯ガラス | 防犯フィルム (三巳建設) |
|-------|-------------------------------------|---------------------------|
| メリット | 寿命が長い (約20年) | 室内側に飛散しにくい 軽い 納期が早い |
| デメリット | 重量があるため開閉しにくい ガラスが割れた際、室内側に多少の飛散 | 一定期間で貼替が必要 (約10年~) |

※ 費用などの詳細については、三巳建設株式会社までお問い合わせください。

お問い合わせはこちらまで

☎ 052-761-2478